

経 営 方 針

1. 経営の基本方針

当社グループは、「誠意」と「創意」を経営信条とし、この信条に溢れた仕事こそが、人々の心からの満足と共感を得られ、真の社会貢献につながると考えております。また、株主や取引先、社員などすべての協力者との相互繁栄を期すことを経営理念に掲げ、日々事業活動を展開しております。

2. 中長期的な経営戦略と対処すべき課題

当社グループは創業以来、常に時代を先取りする独自商品の開発を通じて、社会への貢献を果たしてきました。今後も、先進のエレクトロニクス技術を駆使した独自デバイスと特長商品を創出し、新たな生活と満足を提供する「価値あるオンリーワン企業」として、さらなる業容の拡大と安定した成長をめざしてまいります。

こうした考え方のもと、当社グループは、創業100周年に当たる2012年に向けたビジョンとして、下記の2つを定めました。

(1) 世界No.1の液晶ディスプレイで真のコピキタス社会を実現する

放送・通信インフラが高度化する中、デジタル技術を核にメディアや機器・機能を一つに収斂させるデジタルコンバージェンスの進展が見込まれるなど、エレクトロニクス業界は、大きな変革期を迎えようとしております。こうした中、当社グループは、あらゆるサイズの液晶ディスプレイ及び最先端のディスプレイ技術を有する強みを最大限に活かし、液晶カラーテレビや携帯電話をはじめとする液晶ディスプレイ搭載商品群を、各種情報サービスの入り口となるポータル端末に見立て、ネットワークサービスとの融合により新たなライフスタイルを提案し、真のコピキタス社会の実現に貢献してまいります。

(2) 省エネ・創エネ機器を核とした環境・健康事業で世界に貢献する

地球環境問題の深刻化や、先進国を中心とした少子高齢化の流れは、人々の環境・健康に対する意識を高めており、これら諸問題への対応は、私共エレクトロニクス企業にとっても、重要な経営課題であると認識しております。当社グループは、高い環境性能を持つ液晶ディスプレイの開発強化や、高効率な電化機器・オフィス機器の創出、クリーンエネルギーの太陽電池の事業拡大などにより、省エネ・創エネを推し進めると共に、プラズマクラスターイオン技術や過熱水蒸気技術などを活かした健康機器の普及を通じ、世界の人々に健やかな暮らしを提供してまいります。

これらビジョンの実現に向け、企業グループあげてより積極的な事業活動を展開し、さらなる企業価値増大を図る一方、重点経営指標としてROE、フリー・キャッシュ・フローを掲げ、その向上に努めてまいります。また、税引後営業利益から投下資本コストを差引いたPCC（プロフィット・アフター・キャピタル・コスト）の活用により各事業部門の投資回収を促進してまいります。